

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 コード番号 4974 URL <https://www.takara-bio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報・IR部担当 (氏名) 掛見 卓也 TEL 077-565-6970
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	32,587	3.3	10,870	△22.9	10,955	△23.1	8,538	△14.7
2022年3月期第2四半期	31,551	81.4	14,105	277.5	14,241	272.8	10,009	340.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 14,858百万円 (19.9%) 2022年3月期第2四半期 12,390百万円 (670.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	70.91	—
2022年3月期第2四半期	83.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	120,023	106,949	88.9	886.08
2022年3月期	115,712	96,064	82.9	796.18

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 106,697百万円 2022年3月期 95,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,800	14.9	19,000	△34.3	19,100	△32.9	13,800	△30.5	114.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	120,415,600株	2022年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	-株	2022年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	120,415,600株	2022年3月期2Q	120,415,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 経営管理上重要な指標の推移	9
(2) 連結比較損益計算書	10
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症、米中貿易摩擦の長期化、ロシアのウクライナ侵攻等の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および2022年度を最終年度とする3カ年の「中期経営計画2022」のもと、試薬・機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを継続的に創出する創薬企業を目指すための取り組みを推進いたしました。また、新型コロナウイルスの検査関連製品の安定的な供給や、再生医療等製品の製造体制整備等に積極的に取り組みました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、機器と受託が前年同期比で減少したものの、試薬と遺伝子医療が前年同期比で増加いたしました。特に、試薬は一般研究用試薬が増加するとともに、新型コロナウイルス検査関連試薬が第7波の影響を受け増加いたしました。その結果、売上高は、32,587百万円（前年同期比3.3%増）と増収となりました。売上原価は、売上構成の変化等により原価率が上昇し10,562百万円（同31.1%増）となりましたので、売上総利益は、22,025百万円（同6.3%減）と減益となりました。販売費及び一般管理費は、人件費および研究開発費等が増加し、11,154百万円（同18.8%増）となり、営業利益は、10,870百万円（同22.9%減）と減益となりました。

営業利益の減益にともない、経常利益は、10,955百万円（同23.1%減）、税金等調整前四半期純利益は、11,831百万円（同16.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、8,538百万円（同14.7%減）とそれぞれ減益となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、管理区分の見直しにより、従来「試薬」に含めていたGMPグレード（再生医療等製品製造用）の試薬類等の売上高を、「遺伝子医療」に含めております。この結果、前第2四半期連結累計期間の売上高は変更後の区分に基づき組み替えを行っており、前第2四半期連結累計期間において「試薬」に含めていた977百万円を、「遺伝子医療」として組み替えております。

また、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は120,023百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,310百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,453百万円減少したものの、現金及び預金が3,332百万円、当社の製造設備取得等により有形固定資産が2,573百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は13,073百万円となり、前連結会計年度末に比べて6,574百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が3,341百万円、流動負債のその他が3,326百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は106,949百万円となり、前連結会計年度末に比べて10,884百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が4,564百万円、為替換算調整勘定が円安の進行により6,238百万円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益11,831百万円、売上債権の減少2,055百万円、減価償却費1,962百万円によるキャッシュ・イン、法人税等の支払額6,093百万円によるキャッシュ・アウト等により8,672百万円の収入と、前年同期に比べて1,242百万円の収入減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出5,527百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出3,076百万円と、定期預金の払戻による収入792百万円等により7,518百万円の支出と、前年同期に比べて3,168百万円の支出減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3,965百万円等により4,034百万円の支出と、前年同期に比べて2,042百万円の支出増加となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より1,554百万円減少し、20,606百万円となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月12日の決算短信で公表いたしました業績予想および配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2022年11月10日）公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、修正した連結業績予想と前期実績および前回業績予想との比較は、11ページの「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,633	26,965
受取手形及び売掛金	17,845	16,391
商品及び製品	18,966	18,591
仕掛品	1,361	1,452
原材料及び貯蔵品	3,738	4,074
その他	2,637	1,939
貸倒引当金	△40	△43
流動資産合計	68,141	69,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,553	25,580
減価償却累計額	△5,937	△6,753
建物及び構築物(純額)	17,615	18,826
機械装置及び運搬具	7,626	8,175
減価償却累計額	△4,147	△4,726
機械装置及び運搬具(純額)	3,479	3,448
工具、器具及び備品	9,530	10,078
減価償却累計額	△5,516	△6,089
工具、器具及び備品(純額)	4,014	3,989
土地	8,413	8,747
建設仮勘定	1,519	2,570
その他	1,642	1,752
減価償却累計額	△287	△366
その他(純額)	1,355	1,385
有形固定資産合計	36,395	38,968
無形固定資産		
のれん	6,309	7,186
その他	2,850	2,844
無形固定資産合計	9,159	10,031
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,015	1,651
投資その他の資産合計	2,015	1,651
固定資産合計	47,571	50,652
資産合計	115,712	120,023

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,959	1,686
未払法人税等	5,498	2,156
引当金	923	973
その他	8,999	5,672
流動負債合計	17,380	10,488
固定負債		
退職給付に係る負債	788	788
その他	1,478	1,796
固定負債合計	2,266	2,585
負債合計	19,647	13,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	45,009	49,573
株主資本合計	92,868	97,433
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,208	9,447
退職給付に係る調整累計額	△204	△182
その他の包括利益累計額合計	3,004	9,264
非支配株主持分	191	251
純資産合計	96,064	106,949
負債純資産合計	115,712	120,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	31,551	32,587
売上原価	8,056	10,562
売上総利益	23,495	22,025
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	2,411	2,758
退職給付費用	115	122
研究開発費	2,659	3,853
引当金繰入額	451	433
その他	3,752	3,986
販売費及び一般管理費合計	9,389	11,154
営業利益	14,105	10,870
営業外収益		
受取利息	65	65
為替差益	36	-
不動産賃貸料	65	72
その他	11	33
営業外収益合計	179	170
営業外費用		
支払利息	11	12
為替差損	-	38
不動産賃貸費用	29	32
その他	1	1
営業外費用合計	43	85
経常利益	14,241	10,955
特別利益		
固定資産売却益	0	250
受取保険金	-	652
国庫補助金	1,188	-
特別利益合計	1,188	902
特別損失		
固定資産除売却損	38	12
固定資産圧縮損	1,188	-
その他	-	14
特別損失合計	1,227	27
税金等調整前四半期純利益	14,203	11,831
法人税、住民税及び事業税	4,401	2,538
法人税等調整額	△253	721
法人税等合計	4,148	3,259
四半期純利益	10,054	8,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,009	8,538

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	10,054	8,572
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,312	6,264
退職給付に係る調整額	23	21
その他の包括利益合計	2,335	6,286
四半期包括利益	12,390	14,858
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,337	14,798
非支配株主に係る四半期包括利益	53	59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,203	11,831
減価償却費	1,670	1,962
その他の償却額	46	35
のれん償却額	245	280
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	△20
その他の引当金の増減額 (△は減少)	72	△22
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7	△1
受取利息	△65	△65
支払利息	11	12
受取保険金	-	△652
固定資産除売却損益 (△は益)	38	△238
売上債権の増減額 (△は増加)	△766	2,055
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,076	960
仕入債務の増減額 (△は減少)	△621	△615
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△834	△1,965
その他	119	513
小計	13,033	14,070
利息及び配当金の受取額	76	55
利息の支払額	△11	△13
法人税等の支払額	△3,854	△6,093
保険金の受取額	-	652
補助金の受取額	671	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,914	8,672
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,340	△5,527
定期預金の払戻による収入	1,702	792
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,367	△3,076
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	394
その他償却資産の取得による支出	△28	△111
補助金の受取額	3,349	-
その他	△1	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,686	△7,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,922	△3,965
リース債務の返済による支出	△69	△69
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,992	△4,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	568	1,325
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,195	△1,554
現金及び現金同等物の期首残高	23,308	22,160
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,113	20,606

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて）

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について、前連結会計年度で用いた仮定から重要な変更を行っておりません。

（重要な後発事象）

（重要な契約の終了）

当社は、2022年11月10日開催の取締役会において、大塚製薬株式会社との「NY-ESO-1 siTCR 共同開発及び販売に関する契約」（以下、「本契約」という。）を終了することを決議し、同社と合意の上、同日付で契約を終了いたしました。

（1）契約終了の理由

当社は、大塚製薬株式会社と共同で、NY-ESO-1 siTCR[®]遺伝子治療剤（以下、「本製剤」）の滑膜肉腫を対象とした日本国内での開発を進め、製造販売承認申請に向けた準備を進めてきましたが、本製剤にかかる方針や戦略を両社で総合的に検討した結果、本契約を終了することで合意しました。なお、本判断は、本製剤の有効性・安全性の問題によるものではありません。

（2）契約の相手方の名称

大塚製薬株式会社

（3）契約終了の時期

2022年11月10日

（4）契約の内容

- ・当社と大塚製薬株式会社は、本製剤の開発を国内において協力して実施する。
- ・当社は、同社に対し、すべての適応症を対象として本製剤の国内における独占販売権とアジア地域9か国の優先交渉権を付与し、契約一時金のほか開発進捗状況により一時金を受領するとともに、上市後は売上高に連動した一定のランニングロイヤリティおよび売上高の目標達成に応じた一時金を受領する。
- ・当社は臨床試験用および市販用の製剤を製造し、同社に有償供給する。

（5）契約の終了が営業活動等へおよぼす重要な影響

本契約終了にともない当社が大塚製薬株式会社に許諾した本製剤に関する、技術・知財・その他の権利は、当社に返還されます。また、今後、本契約に基づくマイルストーン達成時の一時金および治験製品販売の売上は発生いたしません。

3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	2023年3月期 第2四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	2022年3月期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,914	8,672	6,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,686	△7,518	△7,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,992	△4,034	△2,070

② 地域別売上高

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	2023年3月期 第2四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	2022年3月期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日
日本	15,439	16,298	34,076
米国	4,548	6,263	10,186
中国	5,472	5,388	11,908
日本・中国除くアジア	3,450	1,860	6,614
欧州	2,526	2,643	4,668
その他	113	132	244
合計	31,551	32,587	67,699

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2022年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	2023年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	24,988	27,565	2,576	10.3%
機器	712	694	△17	△2.5%
受託	4,732	3,183	△1,548	△32.7%
遺伝子医療	1,117	1,144	26	2.3%
売上高計	31,551	32,587	1,035	3.3%
(営業損益)				
売上高	31,551	32,587	1,035	3.3%
売上原価	8,056	10,562	2,505	31.1%
売上総利益	23,495	22,025	△1,470	△6.3%
販売費一般管理費	9,389	11,154	1,764	18.8%
運送費	406	330	△75	△18.6%
宣伝費	28	21	△6	△23.0%
促進費	305	306	1	0.3%
研究開発費	2,659	3,853	1,193	44.9%
管理費・その他	5,714	6,412	698	12.2%
事業税(外形標準)	275	229	△45	△16.7%
営業利益	14,105	10,870	△3,234	△22.9%
(営業外損益)				
営業外収益	179	170	△8	△4.8%
営業外費用	43	85	42	97.4%
経常利益	14,241	10,955	△3,285	△23.1%
(特別損益)				
特別利益	1,188	902	△286	△24.1%
特別損失	1,227	27	△1,200	△97.8%
税金等調整前四半期純利益	14,203	11,831	△2,371	△16.7%
法人税等	4,148	3,259	△888	△21.4%
四半期純利益	10,054	8,572	△1,482	△14.7%
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	33	△12	△26.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,009	8,538	△1,470	△14.7%
減価償却費(有形・無形)	1,670	1,962	291	17.4%
のれん償却額	245	280	34	14.2%

※2022年3月期まで「試薬」に含めていたGMPグレード(再生医療等製品製造用)の試薬類等の売上高を、第1四半期連結会計期間より「遺伝子医療」に含めております。本表の2022年3月期実績は、当該変更を反映して組み替えております。

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期前回予想	2023年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 増減率	前回予想比 増減	前回予想比 増減率
(売上高)							
試薬	52,479	41,010	65,106	12,626	24.1%	24,095	58.8%
機器	1,518	1,471	1,716	197	13.0%	244	16.6%
受託	11,426	10,212	8,356	△3,070	△26.9%	△1,855	△18.2%
遺伝子医療	2,275	2,606	2,621	346	15.2%	15	0.6%
売上高計	67,699	55,300	77,800	10,100	14.9%	22,500	40.7%
(営業損益)							
売上高	67,699	55,300	77,800	10,100	14.9%	22,500	40.7%
売上原価	18,488	17,444	34,068	15,580	84.3%	16,624	95.3%
売上総利益	49,211	37,855	43,731	△5,480	△11.1%	5,875	15.5%
販売費一般管理費	20,309	22,855	24,731	4,421	21.8%	1,875	8.2%
運送費	755	748	667	△88	△11.7%	△81	△10.9%
宣伝費	58	91	51	△6	△11.8%	△39	△43.8%
促進費	683	899	729	45	6.7%	△169	△18.9%
研究開発費	6,109	7,820	8,713	2,604	42.6%	893	11.4%
管理費・その他	12,153	12,877	14,118	1,964	16.2%	1,241	9.6%
事業税(外形標準)	548	418	450	△97	△17.8%	31	7.6%
営業利益	28,902	15,000	19,000	△9,902	△34.3%	4,000	26.7%
(営業外損益)							
営業外収益	357	211	244	△113	△31.7%	32	15.5%
営業外費用	800	111	144	△655	△82.0%	32	29.4%
経常利益	28,459	15,100	19,100	△9,359	△32.9%	4,000	26.5%
(特別損益)							
特別利益	4,476	250	902	△3,573	△79.8%	652	260.9%
特別損失	5,403	55	75	△5,328	△98.6%	19	35.2%
税金等調整前当期純利益	27,532	15,294	19,927	△7,605	△27.6%	4,632	30.3%
法人税等	7,624	4,648	6,102	△1,522	△20.0%	1,453	31.3%
当期純利益	19,908	10,645	13,825	△6,082	△30.6%	3,179	29.9%
非支配株主に帰属する当期純利益	58	45	25	△33	△56.9%	△20	△45.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	19,849	10,600	13,800	△6,049	△30.5%	3,200	30.2%
減価償却費(有形・無形)	3,554	4,282	4,207	652	18.3%	△75	△1.8%
のれん償却額	500	514	599	99	19.9%	85	16.6%

※2022年3月期まで「試薬」に含めていたGMPグレード(再生医療等製品製造用)の試薬類等の売上高を、第1四半期連結会計期間より「遺伝子医療」に含めております。本表の2022年3月期実績は、当該変更を反映して組み替えております。